

## 千葉市野球協会特別規則

この規則は、別に定める規則を除き、本協会が主催する大会の全ての試合に適用する。

1	<p><b>試合実施時期について</b>                  (1)8月は全クラス試合を行わない。                  (2)7月、9月はダブルヘッダーを行わない。</p>
2	<p><b>球場の開門は、原則試合開始60分前とする。</b></p>
3	<p>参加申込以降の選手変更を認めるので、試合当日に最新版の参加申込書1部持参し、オーダー表とともに本部へ提出する。                  (市民大会クラスは照合不要とする)</p>
4	<p>第1試合のチームは、試合開始予定時刻の60分前までに球場に到着のこと。                  オーダー表はチームで準備のこと。(A級及びB・C級・マスターズの準決・決勝は除く)</p>
5	<p>オーダー表の提出は、その日の第1試合は開始予定時刻の30分前までに、第2試合以降は前の試合開始から60分経過後または4回終了時までに監督または主将が大会本部に3部を提出し、登録原簿と照合ののち、球審立会いのもと攻守を決定する。(市民大会クラスは照合不要とする)</p>
6	<p><b>オーダー表の記入方法</b>                  (1)登録された者のうちベンチ入り選手を記入する。                  (2)県制定オーダー表は登録選手全員を記入する。当日不参加選手は氏名左に&lt;レ&gt;を付記する。                  (3)指名打者制採用の場合、指名打者の守備欄に&lt;DH&gt;、先発投手は控え選手欄先頭に各々記入する。                  (4)EDH制を採用の場合、EDH制選手の守備欄に&lt;E&gt;を記入する。</p>
7	<p>組み合わせ表にある試合開始時刻はあくまでも予定であり、第2試合以降のチームは、予定時刻の60分前までに集合し、大会本部へ到着を届けでること。</p>
8	<p><b>ベンチに入れる人員</b>                  ・選手数は9名以上25名以内。</p>
9	<p><b>正式試合</b>                  正式試合になる回数は5回とする。5回を満たさないときでも、制限時間を経過した場合は正式試合になる。</p>
10	<p><b>熱中症リスク下における試合</b>                  (1)審判員は現地にて試合開始前にWBGT(暑さ指数)測定器を使用し暑さ指数を計測、WBGTの暑さ指数が32となり、WBGTが鳴動した場合は以降の試合を中止とする。                  (2)試合中にWBGTの暑さ指数が32となり、WBGTが鳴動した場合は「前項9:正式試合」となるまで、試合を継続し、次試合以降の試合は延期とする。</p>
11	<p><b>得点差によるコールドゲームの適用</b>                  (1)9回戦・・・ゲーム中において、5回を終了して10点差が生じた場合及びゲーム中において、7回を終了して7点差が生じた場合。〈二段階制〉                  (2)7回戦・・・ゲーム中において、5回を終了して7点差が生じた場合。</p>
12	<p><b>A級リーグ戦順位決定基準</b>                  (1)全日程終了後、勝ち数が多いチームが優勝とする。                  (2)勝ち数が同数の場合は対戦相手の勝者を上位とする。                  (3)(2)で決しない場合は失点が少ないチームとする。                  (4)上記で決しない場合は「抽選」とする。</p>
13	<p><b>市民総合スポーツ大会予選リーグ戦順位決定基準</b>                  (1)勝敗ごとの点数(勝ち点)で決定する。                  (2)勝ち点が同数の場合は対戦相手の勝者を上位とする。                  (3)対戦相手と同数の場合は総得失点差の多い方を上位とする。                  (4)(3)で決しない場合は総失点の少ない方を上位とする。                  (5)(4)で決しない場合は代表者による「抽選」で決定する。</p>
14	<p><b>投手の準備投球(一般)</b>                  (1)先発投手は初回に限り、6球以内とする。                  (2)救援投手は初回に限り、6球以内とする。                  (3)前回から引き続いて登板する投手は、3球以内とする。</p>
15	<p><b>延長戦</b>                  規定回数を完了して同点の場合、または制限時間を経過したため、球審が試合の打ち切りを命じたときに同点の場合は、延長戦を行わず直ちに特別延長戦とする。市民大会は決勝を除き、即、抽選。</p>
16	<p><b>特別延長戦</b>                  (1)A級は、180分以内で勝敗が決するまで行う。180分超となった場合は抽選で勝敗を決する。                  (2)1回のみとし、勝敗がつかない場合はポジション順の抽選で勝敗を決定する。(競技者必携に準ずる。)</p>
17	<p><b>試合時間</b>                  (1)A級は9イニング制とする。ただし、180分を超えた場合は新しいイニングに入らない。                  (2)B級、マスターズおよびシニアは7イニング制とする。ただし、120分を超えた場合は新しいイニングに入らない。                  (3)C級は7イニング制とする。ただし、90分(準決勝・決勝は120分)を超えた場合は新しいイニングに入らない。                  (4)市民総合スポーツ大会は7イニング制とする。ただし、90分超えた場合は新しいイニングに入らない。</p>
18	<p>次の試合のバッテリーは、競技場内ブルペンの使用を認める。                  (1)A級・B級・マスターズ・シニア:オーダー表交換後                  (2)C級・市民総合スポーツ大会:前試合の60分経過後に本部より指示                  (3)先発バッテリーのみ、捕手は防具を着用                  (4)試合中チームの使用を優先</p>
19	<p>棄権した当日が雨天等で順延となっても棄権の取消はない。</p>